



おもてなし規格認証機関
NPO法人日本ホスピタリティ推進協会主催

経済産業省創設 | おもてなし規格認証 取得企業事例セミナー7月18日(木)のご案内

■おもてなし規格認証とは

経済産業省は、我が国のGDPの約75%を占めるサービス産業の活性化・生産性向上及び地域の活性化を目的として、「おもてなし規格認証」を2016年8月に創設しました。国内のサービス事業者のサービス品質を「見える化」することにより、サービス事業者の活性化を促進する仕組みです。「おもてなし規格認証」に申請し、登録または認証されることで、サービス事業者にはマークが付与され、サービス品質が「見える化」されます。これにより、例えば、サービスを受ける消費者は、マークを参考にしてサービス事業者を選択することができるようになり、マークを持つサービス事業者は消費者に選ばれやすくなることを想定しています。



OMOTENASHI
Japan service quality

おもてなし規格認証 2019

おもてなし規格認証 取得企業による事例紹介

当セミナーでは、おもてなし規格認証を取得された先進企業から、具体的取り組み事例、ならびに認証取得の効果についてご講演いただきます。また、制度の概要をはじめ、認証取得のポイントについてもお話をさせていただきます。



鹿沼カントリー倶楽部

株式会社 鹿沼カントリー倶楽部

昭和39年に開場したゴルフ場。小学館ピクコミックオリジナル連載中のマンガ「風の大地」の舞台でもあり、会員数は5千名と非常に多く、メンバー競技の参加率も高い。「おもてなし規格認証2019」で、ゴルフ場としては業界初となる「★★(紺認証)」(以下、紺認証)を取得した同社の、認証取得の目的、認定されるまでの背景とその効果について、お話を伺います。



神戸牛 吉祥グループ

神戸牛だけを取り扱う専門店として2008年の設立以降、ステーキ・しゃぶしゃぶ・すき焼きなど業態を挙げ、現在グループ5社・48店舗を展開する吉祥グループ。2018年もおもてなし規格認証の二つ星の「紺認証」を取得。おもてなし規格認証の取得を機に、JHMAの認定資格制度を活用した従業員教育と現場の改善活動の両輪を回し、国内外問わず、ご来店されるお客様の満足度向上に真摯に取り組まれています。



西村屋 本館

株式会社西村屋 西村屋本館

おもてなし規格認証の最高位「紫認証」を取得した株式会社西村屋 西村屋本館は、城崎温泉で江戸時代の創業以来150年続く老舗温泉旅館。風情あるその佇まいは日本が誇る伝統的な旅館の象徴と言える。また、その別館として建てられたのがリゾートホテル形式の「西村屋ホテル招月庭」。歴史を守りながら新しい時代を切り拓く、まさに「伝統と革新」を体現しているのが西村屋なのです。



株式会社ワンダーテーブル

「卓越したブランドとホスピタリティで、世界のお客様を魅了できる外食企業になる」ことをビジョンに掲げ、専門性が高くユニークなブランドを国内外に展開する外食企業です。国内の約50店舗の直営店には年間35万人の外国人のお客様が来店されています。また、2020年には国外10か国・100店舗の展開を目標に、国内外のお客様に愛されるアジアを代表するグローバルな外食企業を目指されています。

WONDERTABLE



■参加費：無料 (ただし1社から2名限定)

■お申込み締め切り：7月11日(木)

定員になり次第、申し込みを締め切らせて頂きますので
あらかじめご了承ください。

■会場：ハリウッド大学院大学

東京都港区六本木6-4-1

東京メトロ日比谷線「六本木駅」1C出口直結

都営地下鉄大江戸線「六本木駅」3番出口徒歩3分

QRコードから会場の周辺MAPがご覧いただけます



後援：経済産業省、一般社団法人サービスデザイン推進協議会、一般社団法人日本観光地域活性化機構

共催：公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会、(株)MS&Consulting、(株)センチュリーアンドカンパニー、(一社)日本インバウンド連合会

おもてなし規格認証取得企業 事例セミナー概要 (敬称略)

■プログラム | 13:00会場、13:30開演、17:00終了予定

- 主催者挨拶
NPO法人日本ホスピタリティ推進協会
理事長 斎藤 敏一
- 「おもてなし」と「生産性向上」
経済産業省 商務・サービスグループ
サービス政策課長 (併)教育産業室長 浅野 大介
- おもてなし規格認証 制度概要
一般社団法人サービスデザイン推進協議会
理事 平川健司
- 事例紹介
株式会社 鹿沼カントリー倶楽部 代表取締役社長 福島 範治
神戸牛 吉祥グループ トレーニング部 兼 人材開発部 部長 橋本 峻
株式会社 西村屋 代表取締役社長 西村 総一郎
株式会社ワンダーテーブル 代表取締役社長 秋元 巳智雄
- おもてなし規格認証取得のポイント
NPO法人日本ホスピタリティ推進協会 理事
株式会社MS&Consulting 常務取締役 渋谷行秀

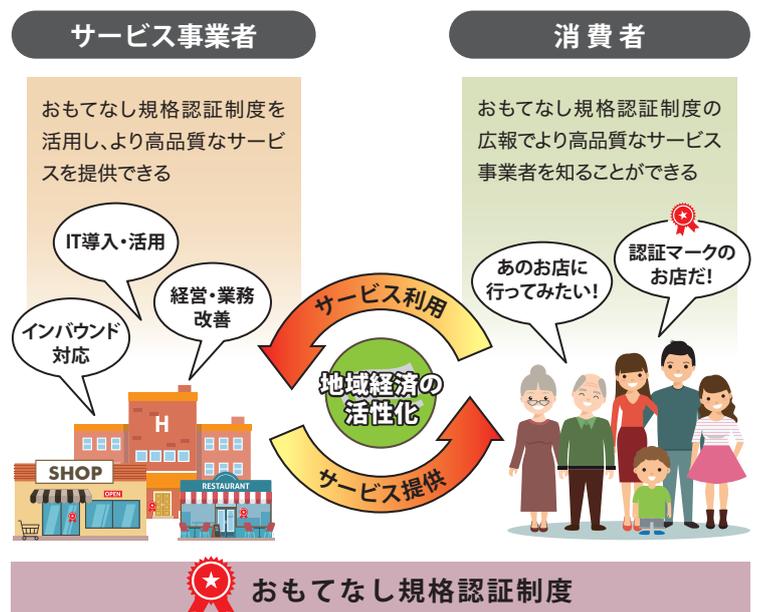
■おもてなし規格認証の目的

サービス品質を「見える化」し、
サービス事業者の方々の支援を通じて
地域経済の活性化をはかります。

■おもてなし規格認証取得のメリット

- ①サービス品質の見える化
- ②公的支援(補助金や公的融資など)を受けやすい
- ③生産性の向上と経営品質の向上

■各規格認証の定義



■NPO法人日本ホスピタリティ推進協会とは

NPO法人日本ホスピタリティ推進協会は、「ホスピタリティ」の普及・啓蒙活動の先駆けとして1992年に設立いたしました。当協会が日本で初めて発足した「ホスピタリティ」の認定制度である「ホスピタリティ・コーディネータ」、及び「アソシエイト・ホスピタリティ・コーディネータ」資格は★★(紺認証)の人材要件プログラムにも認定されています。2017年からの認証実績は、★★(紺認証)を中心に認証機関最多の570件です。認証事業を通じて、事業者の皆さまのサービス品質向上と人材育成をサポートいたします。NPO法人日本ホスピタリティ推進協会の詳細はこちら》<http://www.hospitality-jhma.org>

■おもてなし規格認証の詳細はこちら》<https://www.service-design.jp/>

参加ご希望の方は、メールにてお申し込みください | 締め切り: 7月11日 (木)

- 参加お申込み後にキャンセルされる場合は、必ずNPO法人日本ホスピタリティ推進協会(電話:03-6434-9208、担当:橋本)までご連絡ください。
- 定員になり次第、申し込みを締め切らせて頂きますので、あらかじめご了承ください。
- 個人情報の取扱いについて | 参加者の個人情報は、本セミナー並びに参加者へのサービスやイベントのご案内のみに利用し、それ以外の目的では使用いたしません。

お申込みはこちらをクリック

【お問い合わせTEL】 03-6434-9208 (代表)

お問合せ先: 特定非営利活動法人(NPO) 日本ホスピタリティ推進協会(JHMA) 事務局
東京都港区六本木6-2-33 六本木ヒルズタワーアネックス3F 電話: 03-6434-9208 (代表) 担当: 橋本 E-mail: jhma@hospitality-jhma.org